

令和3年11月12日

雲 仙 市

担当課	観光商工部 観光物産課
担当者	主事 高谷 幸
電話/FAX	0957-38-3111/0957-38-3205
e-mail	k-takaya@city.unzen.lg.jp

雲仙ブランド認定品、雲仙市の旬の食材を使用した料理会 「雲泉味力伝」の開催について

このことについて、下記のとおり開催いたしますので、お知らせします。

記

【日 時】 令和3年11月20日（土） 16:00～18:00（受付 15:00～）

【場 所】 温蒸素味 Shop & Cafe（雲仙市小浜町富津 4239）

【概 要】 長崎大学経済学部丸山ゼミの学生の皆様がゼミ活動の一環として、「温蒸素味 Shop & Cafe」様と雲仙ブランド認定品や旬の食材を使用した料理会「雲泉味力伝」を開催します。

シェフには、小浜ワイナリーの川島貴宏様をお招きし、雲仙ブランド認定品をメインとしたコース料理を提供します。

○料理会名

雲泉味力伝（うんぜんうまかでん）

由来は

「雲」は雲仙の雲

「泉」は雲仙の魅力が泉から湧き出る様子

「味力」は雲仙の「魅力」を表したくて、なおかつ味の魅力を伝えたいので、語呂合わせして「味力」

「伝」は雲仙の魅力を「伝える」という意味と「伝記」のように語り継がれていくという意味が込められています。

○目的

この料理会を機に、雲仙ブランドの認識を深め、自分の住む町の良さを他の町の人に伝えることで、地元住民が認識していなかった潜在的な魅力（当たり前という魅力）に気づいてもらい、小浜の良さを発信していきたいと思ってもらいたいと考えています。

○コンセプト

『町から町へ、町から外へ』

小浜の魅力を「小浜から他の町へ、他の町から長崎全体・県外へ」という思いを込めました。

この料理会を通して、当たり前だった地元の農産物や加工品の食べ方、魅せ方を知ってもらいそれを多くの人に伝えたいという気持ちになってもらえるような料理会を考えています。

【お問合せ】 温蒸素味 Shop & Cafe（雲仙市小浜町富津 4239）
TEL : 0957-61-1974

第1章

うんせんうまかでん

雲泉味力伝

日時:11月20日(土)

16:00~18:00

(受付開始15:00~)

場所:温蒸素味SHOP&CAFE テラス席
(雲仙市小浜町富津4239)

下記の①~③にてご予約をお願いします↓

参加費:5000円

アルコール飲み放題付き+1500円

温蒸素味shop&cafe

×

長崎大学経済学部

丸山ゼミ

①Googleフォーム

②Instagramアカウント



ONMUSUBI315

③FAX:0957-61-1975

※11/18(木)×切
(定員に達し次第締め切らせていただきます。)

②Instagramのメッセージ③FAXの場合、
・参加人数・全員のお名前(フルネーム漢字)
・ご連絡先(メールアドレス・電話番号)
をご記入の上ご予約ください。

小浜温泉ワイナリーの川島シェフをお招きし、
雲仙ブランド認定品をメインとして使用したフルコースをご提供致します。

温蒸素味 Shop & Cafe Map



Chef · Senior Sommelier

川島貴宏様



初めまして。

私たちは、長崎大学経済学部丸山ゼミの3年生です！
このゼミでは、小浜町の活性化を目的として活動しています。

雲仙市にお住まいの皆様は、雲仙と言えばこれだ！と言ったものはありますか？

雲仙市には、温泉のように湧き出る魅力がたくさんあります。

山の幸、海の幸、温泉…など、自然の恵みでいっぱいです。

だからこそ、雲仙と言えばこれだ！というコンテンツが一つに絞りきれないと私たちは考えました。

そこで、今回の料理会は、小浜と言えばこれ！というコンテンツを生み出すために、雲仙の魅力の一つである「食」の魅力を再認識して頂くために開催を決定しました。

今回のコンセプトである「町から町へ、町から外へ」には、雲仙にお住まいの皆様が雲仙の魅力を認識し発信した魅力が、市内の町から町へ、町から外へ伝わってほしいという思いが込められています。

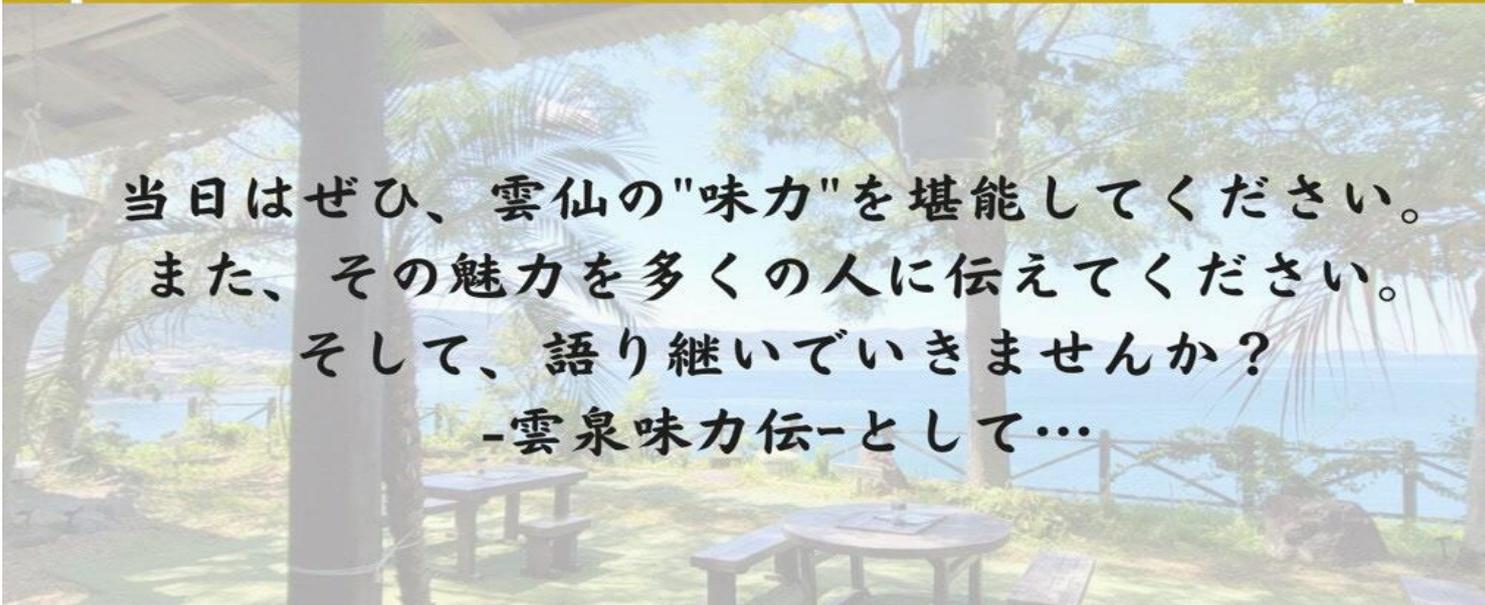
その結果、雲仙市に興味を持つ人が増え、雲仙市への移住者増加に繋げたいというのが私たちの活動の最終目標です。

このイベントで雲仙ブランドの認識を深め、

地元住民が認識していなかった潜在的な魅力（当たり前という魅力）に気づいてもらい、発信していただきたいと思えます。

また、雲仙ブランド認定品の生産者・地元住民の方たちに、料理人の方の経験を活かした料理法で地元食材を食べてもらうことによって、その良さを再発見することも目的としています。

これを機に、生産者同士の交流を深め、今後の商品販売に役立てたらと思っています。



当日はぜひ、雲仙の"味力"を堪能してください。
また、その魅力を多くの人に伝えてください。
そして、語り継いでいきませんか？
-雲泉味力伝-として…